

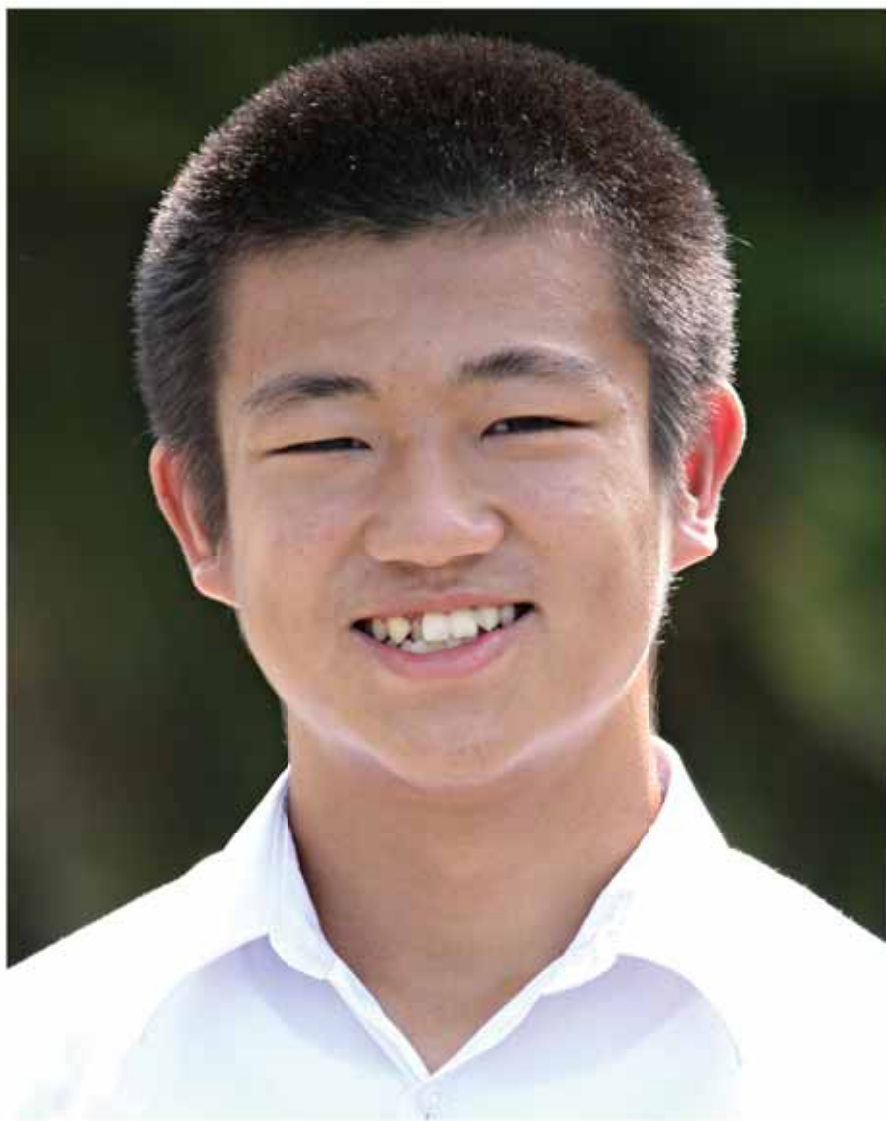


輝け!未来

植田 啓夢さん

うえた・ひろむ

相良中3年 須々木区



夢は料理人になること 僕の作った料理で多くの人を笑顔にしたい

僕の夢は、料理人になることです。毎日食べる給食や母の料理は食べる人を笑顔にします。おいしいものを食べると、人は自然と笑顔になります。僕は笑顔が大好きです。なので、僕の作った料理を一人でも多くの人に食べてもらい、笑顔になってほしいと思います。まだまだ未熟な僕ですが、今はいろいろなことにチャレンジし、将来のために自分磨きをしています。

ペンを置いてー編集幸記

▼「TOKYO 2020」
2020年オリンピックの開催場所が東京に決定し、1964（昭和39）年の開催以来、56年ぶり2度目の開催に▼前回大会当時の広報紙を開くと、全国で聖火リレーが行われ、相良町、榛原町でも代表のリレー団が国道1号線（掛川〜藤枝間の各1.8km）を走破したことが掲載されていました▼相良町リレー団の聖火保持者は池田千代子（旧姓・秋野）さん（藤枝市）。榛原町は大石由准さん（静波）。当時19歳だったという大石さんは、着用したユニフォームや写真を手に、「大歓声の中を無我夢中で走った」と当時の心境を話し、「まさか、もう1回東京で開催されるとは思わず、決まっとうれしかった。子どもたちの活躍の場が増えてほしい」と子どもたちにエールを送りました▼相良中で行われた体育大会、聖火リレーや競技を見て、大石さんや池田さんのように、市内からオリンピックに関わる人たちが出て、活躍してほしいと思いました。さらに、聖火リレーのように、その思いを次の世代につないでくれることを願います。

